国語	秤	学習	指導	案	平成	22年	*月 *日	(*)	第 * 時限	
***科 3年 組			3年 組	教室 **教室	指	1 導	者	**	**	
単元	自分の考えや気持ちを言葉に換えよう					区 科 書 国語表現 I 改訂版				
名					発	行 所 教育出版				
単元目標	<ul><li>○テーマに沿って自分の考えや気持ちを書こうとする。(関心・意欲・態度)</li><li>○主張や感動などが効果的に伝わるように描写の仕方などを工夫して書くことができるようになる。</li><li>(書く能力)</li><li>○文や文章の組み立てを理解する。(知識・理解)</li></ul>									
単元	関心・意欲・態度			書く能力				知識・理解		
元の評価規準	び自	ーマに沿っ 分の考えや としている。	気持ちを	選①自分の考えや気持ちを 書②読み手を意識して伝える。	D自分の考えや気持ちを書いている。 ②読み手を意識して伝わるように工夫して書いている。 る。				文章の組み立てを考 る。	
や評価	全4時間扱い 第1時「**高で我見つけたり宝もの」について考え、ワークシートに記入する。(関・意・態①)(書①) だれのおかげでそれを得ることができたのかを考え、その人にあてて今の気持ちを書いて伝える。 第2時 効果的に書くことができたか推敲する。(書①)(知識・理解)・・・本時 第3時 「相手」に宛てて書き直す。(書②) 第4時 推敲し、清書する。(書②)(知識・理解)									
本時目標	第2時(全4時間中) 自分の考えや気持ちなど伝えたいことを書くことができる。 (書く①) 文や文章の組み立てを考えることができる。 (知識・理解①)									
資料	前時に使用したワークシート ワークシートの良い例の提示									
		学習内容		学 習 活 動	時間	指導上の留意点及び評価の実際		び評価の実際		
	導入	本時の目標を	を確認	・本時の目標を確認する。	5	• 目標	票を板書する	0		
展			自分の	自分の考えや気持ちなど伝えたいことを書こう						
		「宝もの」考える		<ul><li>・ワークシートを見直し、きのを発見、手に入れるでの経緯を振り返る。</li><li>・書く順番を考える。</li></ul>		・「宝 ・前時 1F ○でき なか	Fに提出される Hのメモ欄の	るまでの た中から 書き方を は机間指	経緯を考えさせる。 , よい例を印刷し5W 説明する。 ;導し,個別に話を聞き	
							ワークシ	<b>/一</b> ト,村	<b>几間指導</b>	

展開	紹介文を書く	・自分にとっての宝物が何か、なぜそれが宝ものならか、それについてどうどう 捉えているのか、自分を紹介文にま とめる。	40	・よい例を読ませ、書く順序の型を提示し、展開が分かりやすい書き方があることを理解させる。 ○順序を考えるのが苦手な生徒には個別に話をしながら書かせる。 ②自分の考えや気持ちを書いている。  (書①)  ワークシート、机間指導  ・よい例には自分の考えや気持ちが書いてあることを理解させる。 ○苦手な生徒には個別に対応し、言葉を重ねたり、他の言葉に置き換えたりするように指示する。  「我見つけたり宝もの」 「************************************
まとめ	本時のまとめ	<ul><li>読み返し目標に沿って書いてあることを確認する。</li></ul>	5	<ul><li>・ワークシートを完成させ、提出するよう指示する。</li></ul>